

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほっこりNext		
○保護者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温室水耕栽培の取り組みがある。</li> <li>● 安全に活動できるフェンスつきの庭がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温室棟で野菜を水耕栽培で育てている。就職を意識した訓練を行う。</li> <li>● 屋外でボール遊びをしたり、のびのびと充実した放課後を過ごす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 収穫した野菜の調理や販売経験などを通じた、5領域を取り入れた、社会スキルの取得を目指す。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象児童が中学生～高校3年生までなので、ライフステージに応じた活動ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外出や、活動内容の設定を、中学生に合わせた活動にしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● より豊かな経験を得ることができて、充実した日常を送る。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法人内に児童短期入所、共同生活援助、生活介護、就労継続支援(B型)など様々な事業運営を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作業所やグループホームなど、見学や交流の機会を大切にしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 希望に合わせて体験など、柔軟に対応をしていく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昭和58年築の建物を改装。ところどころ、段差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境的要因。改装費用など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全管理の見直し、対策や改装の必要性を検討していく。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 看護師、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、作業療法士など専門職の配置がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 深刻な人材不足、福祉職の処遇問題により確保が困難。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在籍の職員の専門知識の取得。また、外部の機関など提携先の確保。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域や外部との繋がりを増やしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加の機会、アプローチが少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貝塚市児童発達支援、放課後等デイサービスの連絡会に所属している。地域のフェスティバル等の参加はしているが、今後事業所間での、交流会の予定もあるので、積極的に参加していく。</li> </ul>